

令和3年度 浜松市防災会議

「浜松市災害ボランティア連絡会」 活動事例

2021年12月17日
浜松市災害ボランティア連絡会
松島一博

〈浜松市災害ボランティア連絡会〉

各区の「災害ボランティアコーディネーター」を中心に連絡会を結成



各区連絡会代表による「代表者会」（月 1 回）を展開



～災害が”起こってしまう”前に知っておこう

災害ボランティアコーディネーター

のこと～

なにをするの？

区災害ボランティアセンターで、全国各地から駆けつけるボランティアの受け入れや送り出しなどの運営活動を行います。

○ボランティアをしたい方には・・・

- ・ ボランティアの受付
- ・ ボランティア活動先の紹介
- ・ 活動先へボランティアの送り出し

○被災された方には・・・

- ・ 困りごとをお聞きする
- ・ ボランティア活動の紹介

どうしたらなれるの？

浜松市では年一回、5、6月ごろに浜松市社会福祉協議会が主催で養成講座を行っています。災害ボランティアコーディネーターは資格制度ではありません。あくまでもこの養成講座は基本的なスキルを学ぶためのものです。各区に連絡会があり、通常は災害に関する啓発活動を中心に行っています。そして災害時には早期の”復興”に向けて災害ボランティアセンターの運営に携わっていきます。興味のある方はそれぞれの区連絡会に問い合わせてみてください。一緒に活動してみませんか？



●浜松市災害ボランティア連絡会●

- ・ 中区災害ボランティア連絡会
- ・ 東区災害ボランティアコーディネーター連絡会
- ・ 西区災害ボランティアコーディネーター連絡会
- ・ 南区災害ボランティア連絡会
- ・ 北区災害ボランティアコーディネーター連絡会
- ・ 浜北・天竜災害ボランティアコーディネーター連絡会

各連絡会へのお問い合わせは・・・

浜松市社会福祉協議会・地域支援課

〒432-8035 浜松市中区成子町140-8 浜松市福祉交流センター内

TEL053-453-0580 FAX053-452-9218

HP: <http://www.hamamatsu-syakyou.jp/>



浜松市災害ボランティア連絡会

～災害が”起こってしまう”前に知っておこう

災害ボランティアセンター

のこと～

なぜ必要なの？

浜松で大地震などの災害が起きた場合、多くのボランティアが全国各地から災害救援に駆けつけることが予測されます。これらボランティアの力を浜松で発揮してもらうためには、各区ごとに災害ボランティアセンターが必要となります。

どこで？

浜松市の場合、区災害ボランティアセンターの設置候補地は各区ごとにあらかじめ定められています。皆さんの住んでいる地区のボランティアセンターの場所を覚えておきましょう。

浜松市における災害時ボランティアセンター等の設置候補地
浜松市地域防災計画より

区	設置場所
本部	浜松市福祉交流センター(中区成子町)
中区	浜松市福祉交流センター内ボランティアビューロ
東区	産業展示館北館(東区流通元町)
西区	健康総合公園テラスハウス(西区健康町)
南区	可美市民サービスセンター(南区若林町)
北区	新都市市民サービスセンター(北区新都市)
浜北区	高齢者ふれあい福祉センター(浜北区小林)
天竜区	天竜保健福祉センター(天竜区二俣町)

※被災の状況により設置候補が変更になる場合があります。

誰がするの？

浜松市の場合、浜松市社会福祉協議会(市社協)が中心となって運営をしていきます。そこに浜松市内で活動している災害ボランティアコーディネーターや各種団体、県外からも専門的な知識を持った団体や県外社協などがサポートしていきます。

浜松市社協

災害ボランティア
コーディネーター

災害ボランティアセンター

支援団体

支援団体

支援団体

何をするの？

体力に自信あるなら・・・

- ・泥出し、清掃の手伝い
- ・救援物資の仕分け、配布
- ・使えなくなった家財道具、畳の運び出し

料理や人と接するのが好きなら・・・

- ・炊き出しのお手伝い
- ・子供たちの遊び相手
- ・高齢者や子供の話し相手

その他に・・・

- ・被災者支援の募金活動
- ・毛布やタオルなどの支援物資の収集、呼びかけ
- ・インターネットでの情報発信



浜松市災害ボランティア連絡会

浜松市地域防災計画①

風水害等対策編

第2章 災害応急対策計画 第25節 ボランティア活動支援計画

1 役割

○市社会福祉協議会は、災害ボランティア活動に必要な人材活動資金を確保するとともに、これを運営する。

○市は、ボランティアの宿営地に適切な場所、施設をあらかじめ定めるよう努めるとともに、市社会福祉協議会が行う災害ボランティア活動及び被災者の救援活動が円滑に行われるよう、必要な情報を提供する。

浜松市地域防災計画②

風水害等対策編

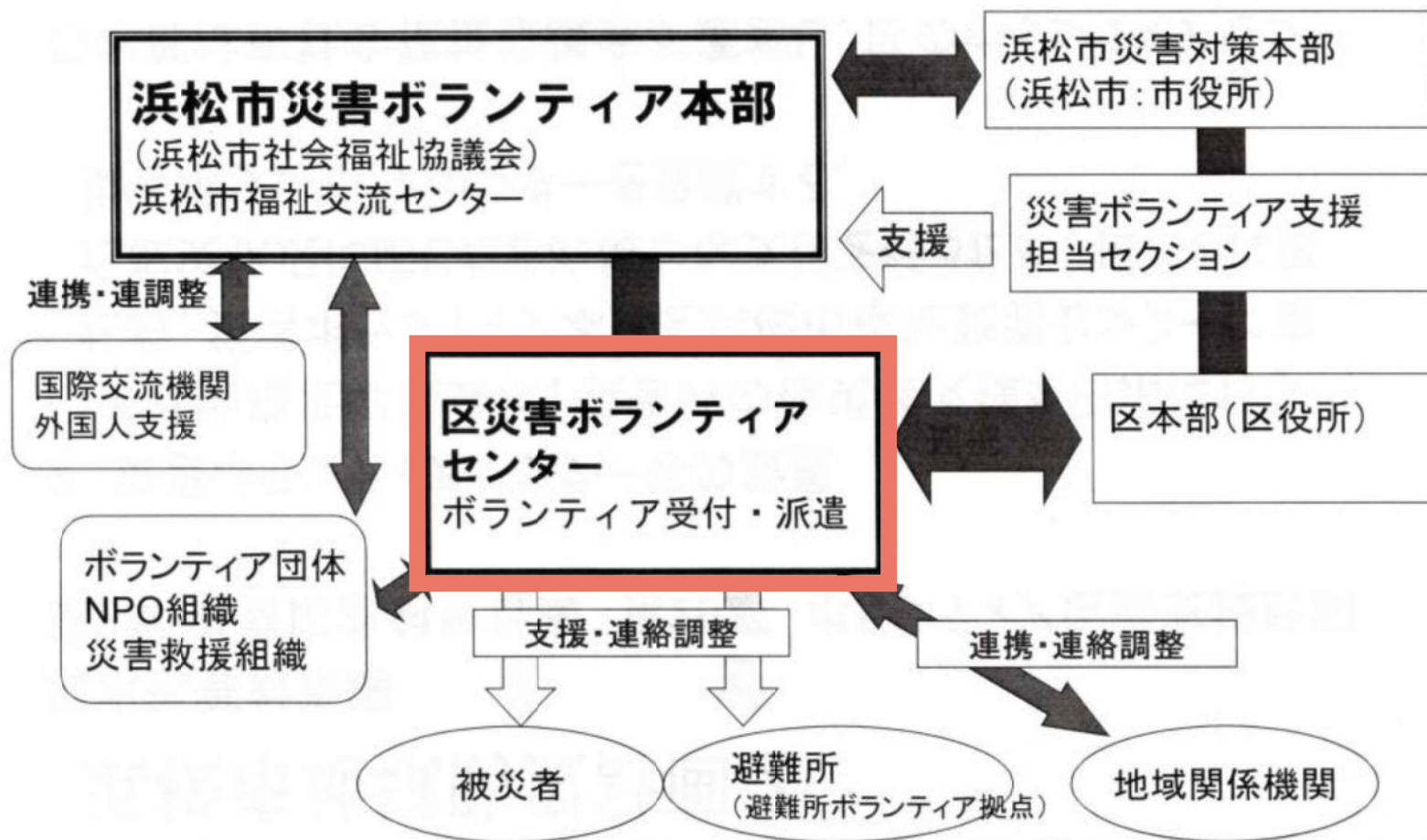
第2章 災害応急対策計画 第25節 ボランティア活動支援計画

2 災害ボランティアセンター等の設置

○市社会福祉協議会は、災害時の被災者支援を円滑に行うため、災害ボランティア本部を浜松市福祉交流センターにまた被災状況に応じたきめ細かな支援を行うため、区ごとに区災害ボランティアセンターを設置する。

○本部は市社会福祉協議会が運営し、区のボランティアセンターは、地区センターが中心となり運営する。

浜松市では！【災害ボランティア本部センターの体制図】



<活動事例>

- ・災害ボランティアセンター立上げ訓練
- ・防災とボランティア週間啓発事業：「ボウサイGO！」
- ・「防災サポート事業」（浜松市教育委員会より依頼）
- ・「防災講座」：自治会/町内会、
湖北高校、天竜高校、浜名小/サバイバル防災クラブなど
- ・「災害ボランティアコーディネーター養成講座」運営協力
- ・「三遠南信災害ボランティア交流学習会」への参加
- ・「静岡県ボランティア研究集会」運営協力、参加
- ・「静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練」運営協力、参加
- ・「西部地域災害ボランティア連携連絡会」への参加
- ・「災害時にも助け合えるネットワークはままつ」定例会参加、イベントの運営協力

災害時のトイレ 備えは大丈夫？

災害時、電気、水（上下水道）が止まり、いつものトイレが使えなくなります。

水が使えなくても用が足せる「携帯トイレ」の準備が必要となります。

便袋（黒いビニール袋など）に用を足して、燃えるゴミとして保管します。

⇒ 1～2カ月はゴミとして保管しなくてはならないことを
想定しておく必要があります。

トイレトーパーも
お忘れなく！

災害時のトイレ 3つの格言

- 災害が起これば、トイレも被災する
- トイレが無ければ、生きていけない
- 安心できるトイレが、健康を守る

地震の激しい揺れから 命を守るために

動く、飛ぶ、倒れる。

その時、家具が「凶器」になる！

台所で包丁が飛んでくることを想像してみてください。



固定していない家具や家電は、大きな地震の時、あなたを襲う「凶器」に

なってしまう恐れがあります。家の中の家具や家電をしっかり固定して、

「凶器」から命を守り、避難経路を確保しましょう。



守れた命を、繋ぐために

「水、食料、災害用トイレの 備蓄が必要！」

有事の際、支援物資はすぐに届きません。守れた命を繋ぐためにも、

水、食料、災害用トイレの備蓄が必要です。

水、食料の備蓄は、「ローリングストック（回転備蓄）」がおすすめです。

「ローリングストック（回転備蓄）」とは

日頃利用している食料品や生活必需品を
少し多めに購入（在庫）しておき、
使いながら備蓄していく方法です。

ローリングストックの2つのポイント！

- 古いものから使うこと
- 使った分は必ず補充すること



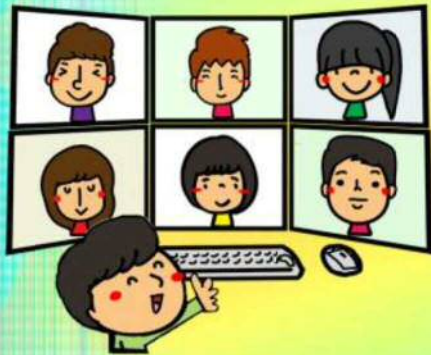
「防災サポート事業」(浜松市教育委員会より依頼)

		令和4年度 防災講座一覧	申込書	(第2号様式)防災講座講師派遣申込書			別紙2
講座 No.	担当 部署	講座名(講座の種類)	対象	時間	内容		
1	ボランティア災害連絡会	自然災害から身を守るために備えておくべきこと	小学校3年生以上の児童、生徒、教職員、保護者	45分～90分	<p>講座の内容については、学校の要望に応じてアレンジすることができます。方法は下記の2点です。</p> <p>A 学校が提案する内容について、浜松市災害ボランティア連絡会担当者が相談に応じる ※申込書をととして学校が提案する内容をお伝えください</p> <p>B 浜松市災害ボランティア連絡会担当者が提案する内容について、学校と調整する ※申込書を受け付けた後、浜松市災害ボランティア連絡会担当者から学校に連絡します</p> <p>[参考]講座の内容例 ・身の守り方や家具の転倒防止策、備蓄等、事前に備えておくべきことについて考える。</p>		
備考	◆講座の開催日が決まった後、開催2ヶ月前までに浜松市災害ボランティア連絡会担当者まで御連絡願います。また、年度が変わり、学校(園)の防災講座担当者変更になった場合についても、浜松市災害ボランティア連絡会担当者まで御連絡願います						

BeUSaI 防災100! 2021 GO! ～オンラインでGO!～



新しい様式での新しいイベント!
今年はオンラインで防災を学ぼう!



開催日時: 2021年3月21日(日)
10:00~15:30
開催形態: オンライン開催 (Zoom利用)
参加条件: 小学生のお子様を含む親子

主催: 浜松市災害ボランティア連絡会 共催: 浜松市社会福祉協議会
後援: 浜松市・浜松市教育委員会

【申し込み・お問合せ先】 浜松市社会福祉協議会・地域支援課
〒432-8035 浜松市中区成子町140-8 浜松市福祉交流センター内 TEL: 053-457-7011 FAX: 053-452-9218

小学生親子を対象とし、防災に関するクイズや家庭内での防災備蓄のチェック、防災グッズの紹介等を実施。

30分間×5回 計27組の参加

<課題>

- ・「災害ボランティアコーディネーター」の養成拡大
- ・各関係機関/担当者との「顔の見える」関係づくり